

## FD・SD講演会

「アクティブラーニングにおける学びの多様性  
～合理的配慮の観点からコミュニケーションが苦手な学生への対応を考える～」  
(文部科学省教育関係共同利用拠点事業)

関係各位

九州大学 基幹教育院 次世代型大学教育開発センター

このたび、以下の通り、FD・SD講演会「アクティブラーニングにおける学びの多様性～合理的配慮の観点からコミュニケーションが苦手な学生への対応を考える～」を開催いたしますので、ご案内申し上げます。

### 【趣旨】

中央教育審議会「新しい時代にふさわしい高大接続の実現に向けた高等教育、大学教育、大学入試選抜の一体改革について」(2014年12月22日)においてアクティブラーニング(AL)型授業を推進することが答申されて以降、大学、高校では一方通行の講義形式ではなく、学生自らが能動的に学ぶ学習形式の導入が進んでいます。一方で、アクティブラーニングの手法を取り入れた学びの場では、学生に書く・話す・発表するなどの活動をさせることが多く、これらの活動に対応が困難な学生に対する対応方法が模索されるようになりました。そのような中、実際にアクティブラーニングを取り入れた授業・「基幹教育セミナー」を九州大学で実施されている九州大学基幹教育院の木村政伸先生(科目実施班班長)および学生の合理的配慮についての専門家である田中真理先生(コミュニケーション・バリアフリー支援室)から、実際の教育現場での実践例を交え、配慮が必要な学生にどのように対応したか、という観点からのご講演をいただく機会を得ました。また、このSD・FDでは、アクティブラーニングを現場レベルでどのように運用していくかについて皆様と考える機会としたいと考えております。皆様のご来聴をお待ち致します。

【日時】 平成30年3月27日 13:30～16:00

【会場】 JR博多シティ (福岡市博多区博多駅中央街1番1号 JR博多シティ9F会議室2)

<https://www.jrhakatacity.com/communicationspace/meetingroom/>

【定員】 50名(先着順)

【参加費】 無料

【対象】 アクティブラーニングを用いた教育、合理的配慮について関心を持つ教員、職員、学生

**【プログラム】**

13:30～14:15 講演1(グループワークを含む) 田中真理 (九州大学基幹教育院・教授)

「発達障害学生におけるアクティブラーニングと合理的配慮」

14:15～15:00 講演2 木村政伸(九州大学基幹教育院・教授)

「アクティブラーニングを苦手とする学生への対応」

15:10～15:50 総合討論 司会 飯嶋裕治(九州大学基幹教育院・准教授)

**【参加申込】** <http://www.artsci.kyushu-u.ac.jp/~cfde/form/>

上記ウェブサイト内の申込フォーマットにてお申し込みください。

**【締切】** 3月20日(火)17:00 (ただし、定員に達し次第、受付を終了します。)

**【注意】**当日は報告書等利用のための写真・動画撮影を行います。予め、ご承知おき下さい。

会場周辺に専用駐車場のご用意がございませんので、公共の交通機関での来場をお奨めいたしております。

**【問い合わせ先】**

九州大学 基幹教育院 次世代型大学教育開発センター

TEL:092-802-6070 Mail:kyoten★artsci.kyushu-u.ac.jp(★を@に置き換えて下さい。)

(タイトルに【3/27 FD 講演会】と記載して頂きますと幸いです。)

\*平成28年7月に、九州大学基幹教育院は「教育関係共同利用拠点」として文部科学省から認定され、その実施組織として「次世代型大学教育開発センター」を設置いたしました。教育関係共同利用拠点とは、多様化する社会と学生のニーズに応えつつ質の高い教育を提供していくために、各大学の有する人的・物的資源の共同利用等を推進するものです。教育関係共同利用拠点制度についての詳細は以下のウェブページを参照下さい。

[http://www.mext.go.jp/b\\_menu/shingi/chukyo/chukyo4/siryo/attach/1287149.htm](http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo4/siryo/attach/1287149.htm)

以上